

合同報告会 要旨

開催日時	11月 9日(火) 18時 ~ 20時
市町村名	美麻村
グループ名	1班

要旨

地域高規格道路松本糸魚川連絡道路意見交換会まとめ

開催日時

第1回 10月 1日(月) 第2回 10月23日(火)

第3回 11月 9日(金)(まとめ)

[賛成意見]

1 メリット

時間短縮の効果が大きい。

- ・ 長野まで30分、白馬大町は15分で行くことができる。
- ・ 海・都会へ楽に行ける
- ・ 大町 - 松本間を10分で行くのは夢ではない。
- ・ 通勤時間が短縮する。
- ・ 大町まで15分、長野へも20分で行くことが可能であろう。

文化・工業・生産・流通が確保される。

- ・ 地域の文化につながる。工業が発達する。生活圏が遠くへ広がっている。生産の場所が作られる。流通が確保できる。都市と山村の交流。文化、産業の進歩が図れる。
- ・ 21世紀に向けて取り組んでいくことが大事。未来を作る中で取り組んでもらいたい。

産業・雇用が促進される

- ・ 大町を超えた通勤を求めていく時代。
- ・ 大町この周辺は通勤圏として不十分。
- ・ インターがあれば企業として時間のラインに乗って事業できる。
- ・ この地域の中核である大町を高速インターから15分以内の場所にするのが企業進出のカギ。

2 道路整備状況・ルート

- ・ 大町から南はいくつも路線あるが北にはない。大町東側を通ってほしい。
- ・ 道路を美麻村へどう結びつけるかがカギ。池田街道なら美麻、八坂の人も住める。高瀬川左岸。最短距離で豊科～大町望む。
- ・ 波田からでなく豊科インターからの接続を望む。高瀬川の河川敷利用。
- ・ 美麻村から長野方面へのアクセスを考えてインターを作ってもらいたい。
- ・ ルートは大町を境にして南と北がある。白紙ということは、各地域の意見を集約している途中で、私としては豊科～糸魚川、美麻～糸魚川、糸魚川～長野を考えてほしい。
- ・ 除雪や騒音問題を考えると大町以北の小谷方向はトンネルが良いのではないか。
- ・ 南の方の路線は沢山あるが、景観が心配されている。豊科インターへつなげるのが、白馬東側と池田町にとっては良いと思う。
- ・ 豊科～大町～美麻を通るルートにしてほしい。
- ・ 大町、松本、長野、経済圏。道路利便性がある。豊科～池田等～八坂～美麻～奉納～大綱、というルート。
- ・ 東側路線賛成。緊急時利用出来る道路を望む
- ・ ヘリ発着、防災対応出来る道路が良い。
- ・ 白馬～富山へ抜けるトンネルが出来ると思う。
- ・ 大町へ買い物に行くにも混雑している。生活圏外の松本まで買い物に行かなくてはならない。そのための高速道路である。生活につながる道路と結びつけたい。早く高規格道路を造り混雑解消してほしい。高規格道路ができれば圏外の松本まで行ける。

合同報告会 要旨

開催日時	11月 18時	9日(火) ~	20時
市町村名	美麻村	グループ名	1班

要旨

3 住民感情

- ・ 大北地域は取り残されたと思っているので早期に行ってもらいたい。
- ・ 高規格道路の建設について85人に聞いた。90%の方が必要だと答えた。
- ・ 多くの人に美麻を通してほしい。
- ・ 生活道路が産業道路化されている。住民が利用出来る道であってほしい。
- ・ 長野道計画当時、高速が大町近くまで来てくれていれば良かった。
- ・ 一日も早い開通を願っている。是非、このような計画を進めてもらいたい。
- ・ 高規格道路は必要。反対する人の方がおかしい。
- ・ 道路がなく不便で人間がいなくなると環境が壊れていく。(高地の例)

4 税金・財源

- ・ ガソリン税、重量税をこういうための目的に使うのがよい。

5 整備の進め方

- ・ 美麻の有利になる高規格道路を早急に作ってもらいたい。
- ・ 30~50年先の事考えていかなければならない。何年かかっても作る必要ある。70年間交通の進化を見ているが、自動車道が最も大事だと思う。
- ・ 県の想定で進めて行かなくてはいけない。
- ・ 田中知事のいる限り無理じゃないかと話していたが、建設には長期間を要する。5年、10年のサイクルで考えていかななくてはいけない。
- ・ 反対の意見を考えて見ると自然環境破壊等であるが、県で進めているダム・道路は最善の工法をとっている。反対の要集は全くない。まず一団となって進めてほしい。
- ・ 具体的に話した方が良いのではないか。シミュレーションを行われている気がする。
- ・ 多くの人意見を聞いてみるのが大事。大北議員大会で論議されており賛成者多い。歴史的経過がある。全国的規模で考えていかなければならない。
- ・ ほしいものはほしいと言うことで進めてもらいたい。

6 注意点

- ・ ルートは自然環境を大事にして進めて欲しい。

合同報告会 要旨

開催日時	11月 18時	9日(火) ~	20時
市町村名	美麻村	グループ名	1班

要旨

[反対意見]

1 事業費・財政

- ・ 道路特定財源が一般財源に振り替えられようとしている中で、5千~6千億円の費用がかかると財政的に苦しくなる。緊急にこれだけの費用を出してやるべきではない。
- ・ 仮に建設が決定した場合、多大な資金がいる。金は無限には無い。美麻の現況整備はどうなるか。美麻はどういう主張をしたかが大事になる。地元にとって役にたたない道路を作ってしまう結果になってしまわないか。

2 利用形態

- ・ 少子化も進む。スキー人口も少なくなっている。利用者が少なくなっている中でこの道路が必要か。

3 他事業で代替・生活道路必要

- ・ 地域高規格道路より、現在の国道や生活道路の整備が必要
- ・ 国道、県道改良で、生活道路の問題は解消できるのではないか。
- ・ 小谷方面の交通は多い時で1万3,600台。その半分は美麻へ来ており、高規格道路はいつできるかわからず、又、高規格道路の計画があると国道の改良が進まないため、高規格道路の整備よりR148の整備の方が重要である。
- ・ 他の生活道路は問題にならないのか。
- ・ 財源の中で地域の道路を整備して行く方がためになる。

4 ルート

- ・ 波田を通るのは殆ど賛成していない。今進んでいる道路で賛成するのかどうかを考えてほしい。
- ・ 堀金大町間が調査区間となっていて、波田起点のルートでは美麻にとって意味がない。
- ・ 美麻にとって直接メリットないコースで費用大。

5 地域活性化

- ・ 観光については安曇野地域のメリットにならない。
- ・ 産業、観光面を考えると、大町は素通りされ市内はさびれると思う。大町にメリットは無い。

[賛否以外]

今回の話は合併問題と関係してくる。